

学園創立100周年記念行事報告

中学・高校創立100周年 記念コンサート—宮本信子

5月20日(金) 名古屋国際会議場センチュリーホール

第1部の記念式典は、在学生による校歌の合唱で開幕。小林素文理事長(写真上)と近藤恭正中学・高校長が挨拶で、学園創立100年の伝統と歴史を振り返りつつ、地域や父兄の日頃の協力に感謝し、未来への抱負を語った。

第2部は、愛知淑徳高等学校の第15回卒業生、宮本信子さんのジャズコンサート(写真下2点)。3000人の観客は大きな拍手で迎え入れ、一曲目から手拍子が起きるほど盛り上がりを見せた。



物故者追悼式 5月17日(火) 星が丘キャンパス



創立記念日の5月17日、学園の発展に尽力した功労者に改めて畏敬と感謝の念を表すための物故者追悼式がしめやかに開催された。

愛知淑徳中学・高等学校の近藤恭正校長の開会の辞のあと、総参列者400名が全員起立して伝統ある学園歌を斉唱。愛知淑徳大学・高等学校有志合唱団の追悼の歌、約1分間の黙祷、

小林素文理事長による式辞、教員・同窓生・学生生徒の各代表による追悼の辞が続いた。

その後は、愛知淑徳中学・高等学校ギター・マンドリン部が「G線上のアリア」を演奏する中、参列者全員が献花、物故者の冥福を祈った。

小林素文理事長、遺族代表の小宮氏夫妻、教職員代表、同窓生代表、学生生徒代表に続き、遺族の方々が白い菊の花を捧げ、追悼式は終了。その後は、大学交流ラウンジにて懇親会が行われ、それぞれ旧交を温めた。



小林素文理事長による式辞

大学開学30周年記念講座

講演【ビジネス界における男女共同参画とは】

講師：坂東真理子氏(元内閣府男女共同参画局局长・元埼玉県副知事)
7月13日(水) 長久手キャンパス [主催/ビジネス学部・ビジネス研究科]



女性を取り巻く環境とそこにある課題をさまざまな観点から考察しながら、ビジネス界におけるダイバーシティ(多様性)の重要性と必要性を強く訴えられた。講演後は、研究棟2階の会議室で、1時間にわたって懇談会を実施した。

講演と実演【デジタル映像による都市空間の演出 ～デジタル・カケジク ライブ～】

講師：長谷川章氏(株式会社コブメ企画代表)
7月23日(土) 星が丘キャンパス
[主催/現代社会学部・現代社会研究科]



世界を舞台に活躍する映像作家の長谷川章氏が創作した新しいデジタルアートカテゴリーである「D-Kライブ」のインスタレーションを、夜の星が丘キャンパスで開催。同時に講演会も開かれた。



講演【二十世紀中国古典文学の選択と読書状況】

講師：王余光氏(北京大学 信息管理系長) 通訳：李常慶氏(同副教授)
7月27日(水) 長久手キャンパス [主催/文学部・文学研究科]



本学の文学部と交流提携を締結している北京大学から李氏を招き、インターネットの普及が読書文化にどのような変化をもたらしたか、さらに現代中国人の読むべき古典作品や中国における読書状況について、独自の視点から論究された。

映画上映とトーク【ポーランド・韓国映画の現在】

講師：マルチン・コシャルカ氏(映画監督)・キム・ウンスク氏(映画監督)
5月14日(土) 星が丘キャンパス
[主催/文化創造学部・文化創造研究科]

ポーランドから、ドキュメンタリーを中心に制作しているコシャルカ監督(写真左)、韓国から、春に日本でも「氷雨」が公開されたキム監督を招き、それぞれの監督作品の上映とトークショーが行われた。



講演【英語とコミュニケーション～Fish BowlからOpen Seasへ～】

講師：吉田研作氏(上智大学外国語学部長)
講演【異文化間コミュニケーションの再認識～日中交流を中心に～】
講師：修剛氏(天津外国語学院(大学)学長、日本語学教授)
6月4日(土) 長久手キャンパス [主催/コミュニケーション学部・コミュニケーション研究科]



グローバル化が進む21世紀、コミュニケーション能力の育成は、大学を始めとする教育現場では最も重要な課題。第1部の吉田教授(写真左)は英語とコミュニケーション、第2部の修剛学長は日中交流を主題に、現状や今後の展望を熱く語っていただいた。

講演【大変動期に入った世界経済の動きと日本の対応】

講師：溝口善兵衛氏(前財務省財務官)
6月29日(水) 長久手キャンパス
[主催/ビジネス学部・ビジネス研究科]

金融政策の司令塔として名を馳せた溝口氏。自身の大学時代や財務官時代のエピソードを織り交ぜながら、世界経済の変容をさまざまな観点から話された。



映画上映と講演・トーク【映画表現とジェンダー】

①【ドキュメンタリー映画「おばあちゃんのガーデン」の上映と監督の講演(通訳付)】②【監督とのトーク(通訳付)】

講師①リンダ・オーハマ氏(映画監督)
②リンダ・オーハマ氏、高野史枝氏(フリーライター)

7月12日(火) 星が丘キャンパス
[主催/ジェンダー・女性学研究所]



ドキュメンタリー映画を数多く手がけるカナダのオーハマ監督を迎え、第1部は昭和初期に日本からカナダに移り住んだアサヨ・ムラカミの人生を描いた映画の上映、第2部は参加者とのトークセッションが繰り広げられた。